



福建省 黄熱の輸入性患者確診 5 名に

網易新聞 news.163.com 2016-04-04 08:49:00 来源: 中国新闻网(北京)

中新社福州 04 月 04 日電 (林春茵)

福建省衛生計生委は 3 日夜、同省で新たに輸入性の黄熱患者 1 名を確診したと発表した。

これにより、福建省の輸入性患者数は 5 名となり、中国全土では 10 名の輸入性患者が確診されたことになるが、全てアンゴラの商人或いは作業員たちである。

発表では、福建省で新たに増えた患者は、
福州市福清の

18 歳男性、黄*さんで、
父母とアンゴラルアンダに居住していた。

患者は、2016 年 03 月 12 日にアンゴラで発熱等の症状が現れたが、その際、現地の病院で治療を受けていた。

03 月 27 日、患者は UAE のドバイ、北京経由のフライトで福州市に戻ってきた(入国時の体温はまだ高くなかった)。

03 月 28 日、患者は、福建国際旅行衛生保健センターに相談し検査を受けた。その後当該センターで検査をしたが、福建省 CDC での再検査を経て、患者のサンプルから黄熱ウィルスの核酸が陽性となった。

04 月 03 日、福建省衛生計生委の専門家が患者の疫学史や臨床症状、実験室での検査結果をもとに当該患者を輸入性の黄熱患者と確診した。

福建省衛生計生委は、患者は、現時点で福州市の某医院で隔離観察治療を受けているが、精神状態は良好だとしている。

福建省衛生計生部門は、既に、アンゴラから帰国した人々の健康モニタリング活動を展開している。

これまで、福建政府筋においては、

03 月 24 日、初の輸入性患者が確診されたことを発表しているが、
04 月 01 日になり、新たに輸入性患者 3 名の確診を発表していた。

専門家は、「ワクチンの接種が、黄熱予防における最良の措置であり、黄熱の流行地区に行く場合はその 10 日前までに黄熱のワクチン接種をせねばならない、アンゴラ等黄熱流行地区から帰国した人々にもし発熱などの症状が出た場合、速やかに医療機関の診療をうけ、同時に、医師に対してその疫学史を告げねばならない」と注意喚起をしている。

(完)

<http://news.163.com/16/0404/09/BJQ0UFBV00014JB6.html#from=relevant>

..... 以下は中国語原文

福建输入性黄热病确诊病例增至 5 例

網易新聞 news.163.com 2016-04-04 08:49:00 来源: 中国新闻网(北京)

中新社福州 4 月 4 日電 (林春茵)福建省衛生計生委 3 日晚間通報，該省新增 1 例輸入性黃熱病確診病例。至此，福建輸入性黃熱病確診病例增至 5 例，而中國共確診 10 例輸入性黃熱病確診病例，均為安哥拉經商或务工人员。

通報稱，福建新增病患為福州市福清 18 歲黃姓男子，隨父母在安哥拉羅安達居住。該患者 2016 年 3 月 12 日在安哥拉出現發熱等症狀，在當地醫院就診治療。3 月 27 日，患者乘飛機經阿聯酋迪拜、北京轉機，抵達福州市(入境時體溫未升高)。

3 月 28 日，患者前往福建國際旅行衛生保健中心諮詢檢測。後經該中心檢測，並經福建省疾控中心復核檢測，患者樣本為黃熱病病毒核酸陽性。4 月 3 日，福建省衛生計生委組織專家根據患者流行病學史、臨床表現

和实验室检测结果，确诊该病例为输入性黄热病病例。

福建省卫生计生委表示，目前，患者在福州市某医院隔离观察治疗，精神状态良好。

该省卫生计生部门已按统一部署，展开安哥拉归国人员健康监测工作。

此前，福建官方在 3 月 24 日通报首例输入性黄热病确诊病例，4 月 1 日又通报新增 3 例输入性黄热病确诊病例。

专家提醒，疫苗接种是最重要的黄热病预防措施，公众前往黄热病流行区需要提前 10 天接种黄热病疫苗；从安哥拉等黄热病流行区归国人员，如出现发热等症状，应及时到医疗机构就诊，并告知医生其流行病学史。

(完)